

平成 20 年度
決算説明資料

株式会社 **大分銀行**

【 目 次 】

I 平成21年3月期決算のダイジェスト

1. 損益状況	単	1
2. 資産・負債の状況	単	4
3. 不良債権の状況	単	6

II 平成21年3月期決算の概要

1. 損益状況	単	7
〃	連	8
2. 業務純益	単	
3. 利鞘	単	9
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	10
6. ROE	単	

III 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	11
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	12
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	
4. 金融再生法開示債権等	単	13
5. 〃	連	14
部分直接償却を実施した場合の状況	単	15
6. 業種別貸出状況等	—	16
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
(3) 業種別金融再生法開示債権	単	
(4) 消費者ローン残高	単	17
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	
7. 預金、貸出金の残高	単	
8. 役職員数及び店舗数	単	
9. 業績等予想	単	18
10. 平成20年度のパルクセール実績と今後の計画	単	
11. 平成20年度の債権放棄の金額及び放棄先	単	
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単	
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単	
14. 自己査定結果について	単	
15. 貸出関係	—	19
(1) 金融再生法基準債権残高	単	
(2) 不良債権関連	単	
16. 不良債権について	単	21
(1) 処理損失	単・連	
(2) 最終処理と新規発生	単	
(3) 金融支援	単	
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	22
17. 保有株式について	—	
(1) 保有株式	単	
(2) 減損処理基準	単	

《参考資料》

当行の地域貢献に関する開示情報（抜粋）	単	23
---------------------	---	----

I.平成21年3月期決算のダイジェスト

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

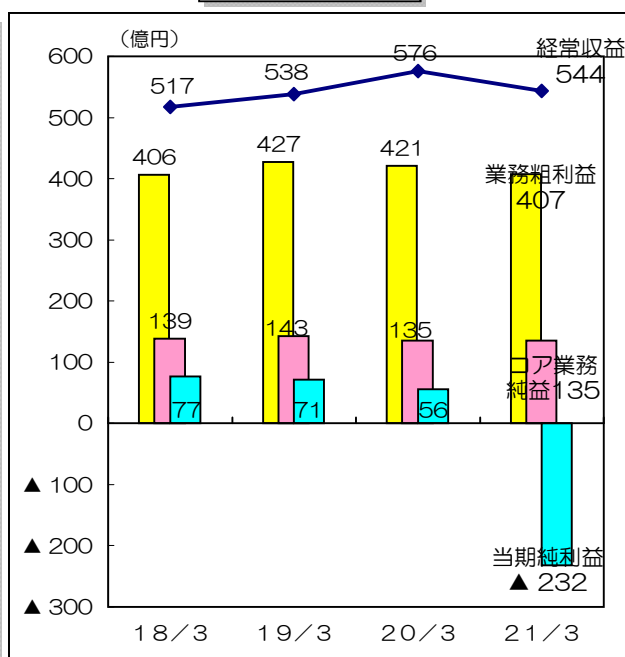
		21年3月期	20年3月期比		20年3月期
			増減率	金額	
経常収益	1	54,418	△ 5.6%	△ 3,258	57,676
業務粗利益	2	40,701		△ 1,399	42,100
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(42,632)		(167)	(42,465)
資金利益	4	37,828		651	37,177
役務取引等利益	5	5,323		△ 912	6,235
その他業務利益	6	△ 2,450		△ 1,138	△ 1,312
(うち国債等債券損益)	7	(△ 1,931)		(△ 1,567)	(△ 364)
経 費 (除く臨時処理分)	8	29,062		148	28,914
業務純益(一般貸倒繰入前)	9	11,638	△ 11.7%	△ 1,547	13,185
コア業務純益	10	13,570	0.1%	20	13,550
①一般貸倒引当金繰入額	11	4,529		3,189	1,340
業務純益	12	7,109	△ 40.0%	△ 4,736	11,845
臨時損益	13	△ 31,355		△ 29,349	△ 2,006
②不良債権処理額	14	28,123		23,731	4,392
③特定海外債権引当勘定繰入	15	—		—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	16	32,652		26,920	5,732
株式等関係損益	17	△ 2,528		△ 4,686	2,158
その他臨時損益	18	△ 703		△ 931	228
経常利益 (△は経常損失)	19	△ 24,262	△ 347.2%	△ 34,077	9,815
特別損益	20	△ 110		446	△ 556
うち固定資産処分損益	21	△ 102		17	△ 119
うち減損損失	22	8		△ 29	37
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	23	△ 24,372	△ 363.2%	△ 33,631	9,259
当期純利益 (△は当期純損失)	24	△ 23,207	△ 511.1%	△ 28,852	5,645

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 業績サマリー

- 経常収益は、役務取引等収益の減少や株式売却益の減少により、544億円、前年同期比32億円の減収となりました。(16年3月期以来の減収)
- 株式売却益が減少したのは、前期に、市場環境などを総合的に判断し、投資効率が良好であった銘柄や保有メリットのない銘柄を売却したためであり、当期はこのような株式の売却はありませんでした。
- 業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の増加等により、71億円、前年同期比47億円の減少となりました。しかしながら、コア業務純益は、前年同期並みの135億円となり順調に推移しております。
- 経常利益は、貸倒償却引当費用の増加と有価証券の減損処理額の増加により、前年同期比340億円減少し、242億円の経常損失となりました。
- 当期純利益も、経常利益の減少により、前年同期比288億円減少の232億円の当期純損失となりました。

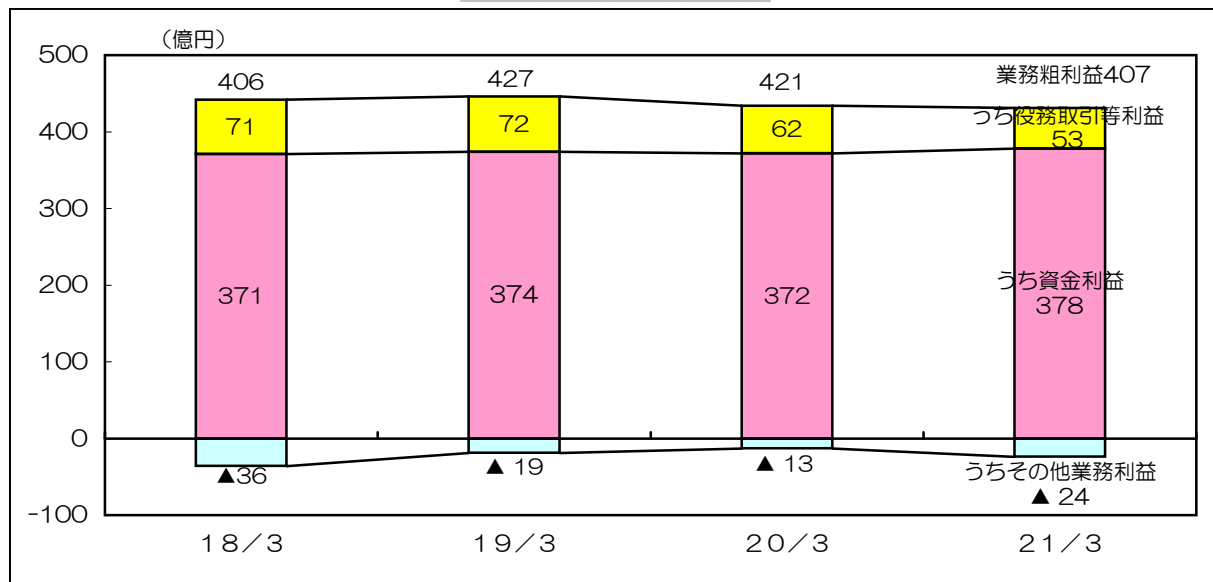
単体諸利益の推移



(2) 業務粗利益

- 資金利益は、貸出金利息の増加や金利スワップ支払利息の減少を主因に、前年同期比6億円増加し、378億円となりました。
- 役員取引等利益は、預り資産販売手数料の減少により、前年同期比9億円減少し、53億円となりました。
- その他業務利益は、国債等債券損益の悪化により、前年同期比11億円減少し、▲24億円となりました。

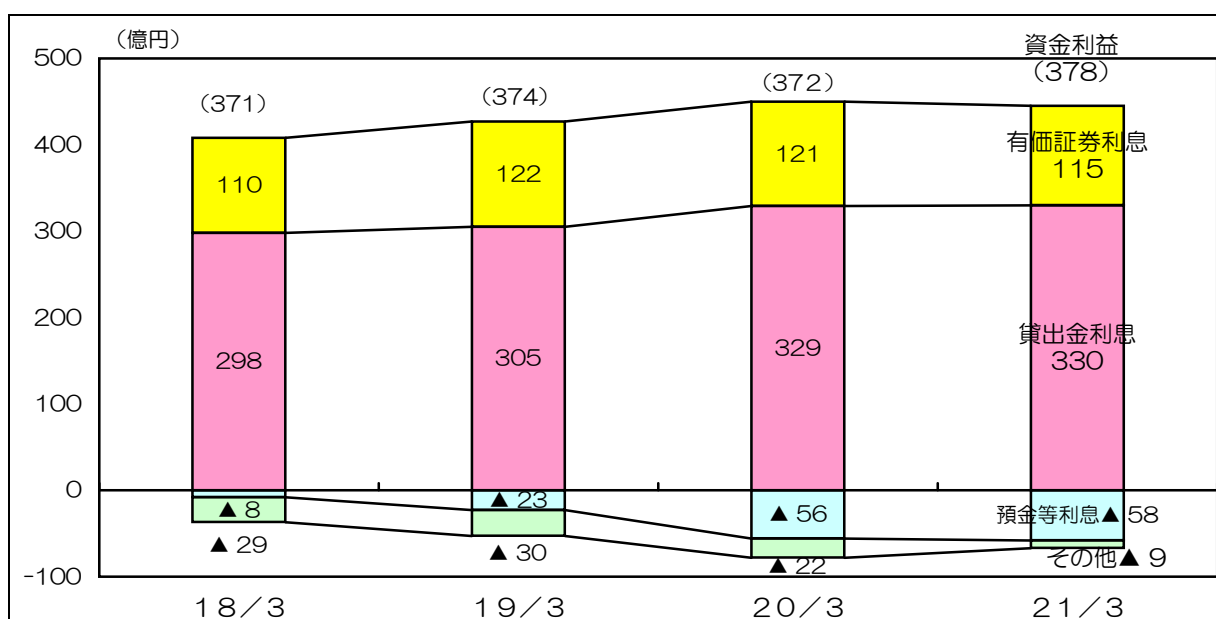
業務粗利益の推移



(3) 資金利益の内訳

- 貸出金利息は、貸出金利回りは前期より低下したものの、貸出金平残の増加により、前年同期比1億円増加し、330億円となりました。
- 有価証券利息は、有価証券平残は増加したものの、外貨建て証券の利回り低下により、前年同期比6億円減少し、115億円となりました。
- 預金等利息は、預金等利回りは前期と同水準となったものの預金等平残の増加により、前年同期比2億円増加し、58億円となりました。

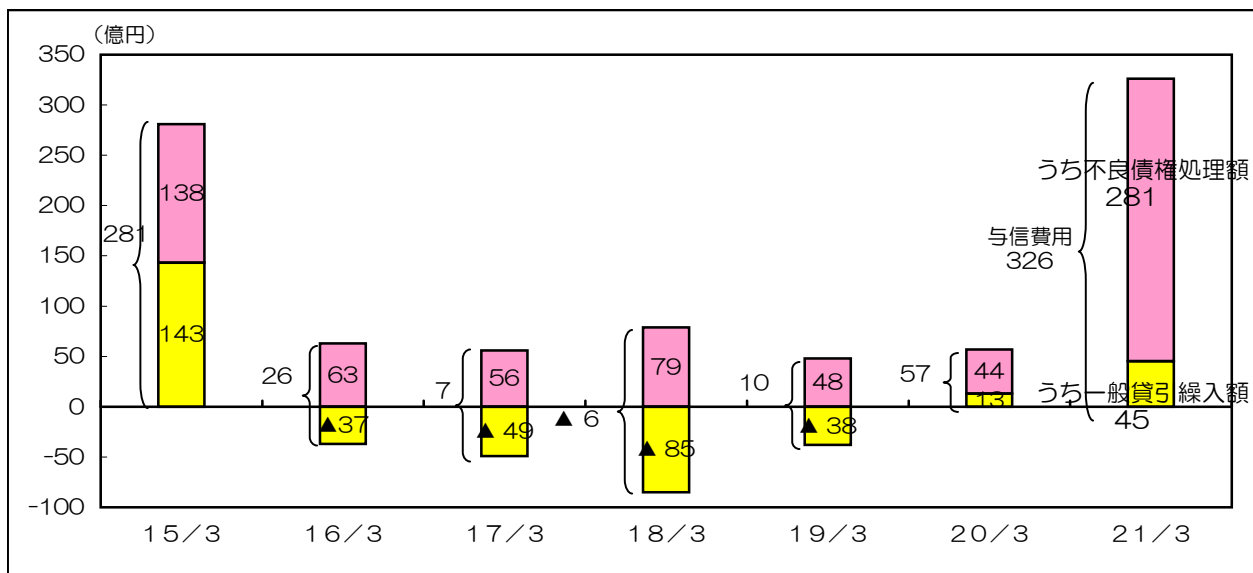
資金利益の内訳推移



(4) 与信費用の状況

- 当期は、より踏み込んだ査定を行い、さらに中間期より要管理先のDCF法適用基準を与信残高「30億円以上」から「10億円以上」に引き下げを行いました。
- 平成15年3月期の決算で貸倒引当金の大幅な積み増しを行い、その後も不良債権処理やお取引先の再生支援等に積極的に取り組んできた結果、与信費用は減少してきました。しかし、急速な景気の悪化、米国発の金融危機の顕在化、輸出の落ち込み、不動産市場の低迷、失業率の上昇など当期の予想を超えるスピードで外部環境が悪化しており、お取引先の中にも急速に業況が悪化している先が見られることから、将来の不確実性に備えるため貸倒引当金の大幅な積み増しを行いました。

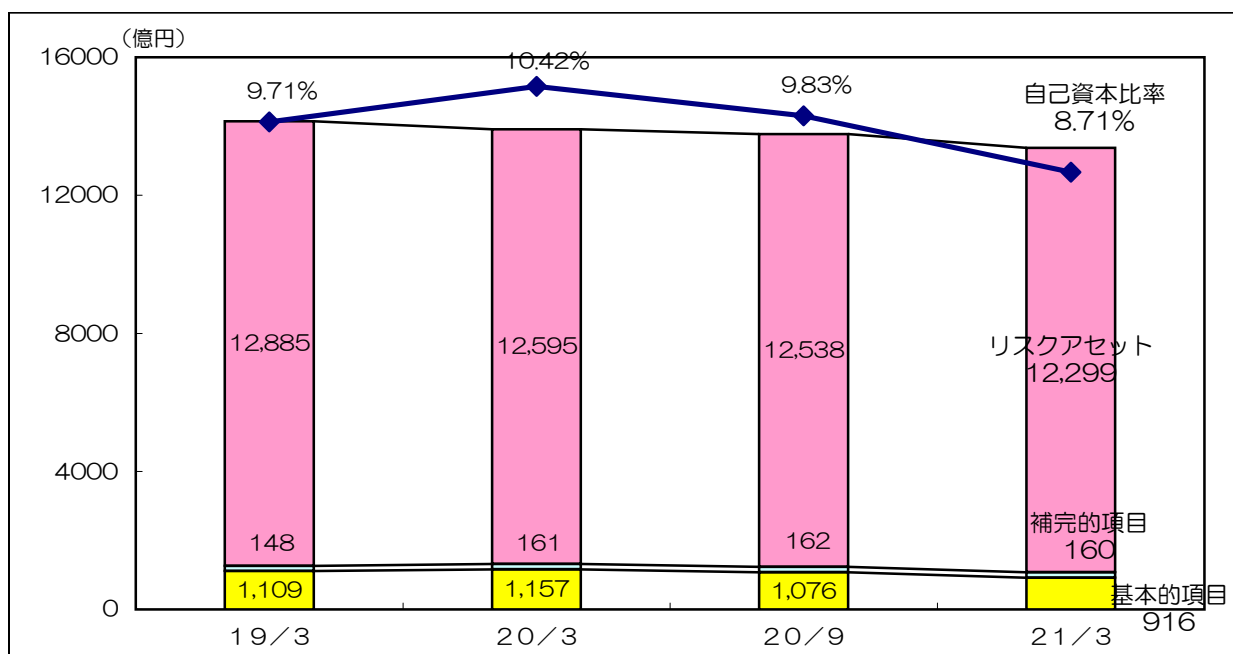
与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）



(5) 自己資本比率（国内基準）

- 自己資本比率は、20年9月末対比1.12%低下して8.71%となりました。国内基準の最低ラインである4%を大幅に上回っています。
- 自己資本比率が低下した要因は、自己資本額の中の基本的項目の減少です。基本的項目は、当期純損失となったことによる利益剰余金の減少により、20年3月末比241億円減少しました。

自己資本比率（単体）推移



2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金の状況【単体】

- 貸出金末残は、地公体向けの貸出や個人ローンの増加により、前年同期比422億円増加し、16,678億円（増加率2.6%）となりました。
- 個人ローンは、住宅ローン残高の増加により、前年同期比73億円増加し、4,122億円となりました。
- 中小企業等貸出比率は、県内の事業性貸出金の増強を目標に掲げ、取組んでまいりましたが、前年同期比1.88%低下し、63.93%となりました。
- 貸出金平残は、前年同期比414億円増加し、16,379億円（増加率2.6%）となりました。

<貸出金末残>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年3月末比		20年9月末	20年3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	16,678	2.5%	399		
一般（除く外貨）	13,725	1.2%	159	0.5%	67	13,566	13,658
事業性貸出	9,603	1.1%	107	△0.1%	△6	9,496	9,609
個人ローン	4,122	1.3%	52	1.8%	73	4,070	4,049
地公体	2,939	9.0%	242	13.9%	358	2,697	2,581
外貨	14	△12.4%	△2	△19.2%	△3	16	17
大分県内向け貸出金	12,677	2.4%	293	2.8%	350	12,384	12,327

<個人ローン末残>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年3月末比		20年9月末	20年3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		個人ローン残高	4,122	1.3%	52		
うち住宅ローン	3,674	1.9%	66	3.0%	105	3,608	3,569
うちその他ローン	448	△3.1%	△14	△6.7%	△32	462	480

<中小企業向け貸出残高（末残）・比率>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年3月末比		20年9月末	20年3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		中小企業等貸出残高	10,663	△0.1%	△11		
中小企業等貸出比率	63.93%		△1.64%		△1.88%	65.57%	65.81%

<貸出金平均残高>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年3月末比		20年9月末	20年3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	16,379	0.8%	134		
一般（除く外貨）	13,666	0.6%	78	1.2%	163	13,588	13,503
事業性貸出	9,610	0.6%	56	0.4%	38	9,554	9,572
個人ローン	4,056	0.5%	22	3.2%	125	4,034	3,931
地公体	2,698	2.2%	57	11.1%	269	2,641	2,429
外貨	15	△5.7%	△1	△55.1%	△18	16	33

(2) 有価証券の状況【単体】

- 有価証券は、株式相場下落により、前年同期比145億円減少し、7,501億円となりました。
- その他有価証券評価差額は、株式相場下落を主因に、前年同期比250億円減少し、32億円の評価損となりました。

(単位：億円)

	21年3月末				20年9月末 評価差額	20年3月末 評価差額
	時価	評価差額	20/9末比			
			20/9末比	20/3末比		
その他有価証券	7,329	△32	△98	△250	66	218
株式	380	21	△123	△181	144	202
債券	5,667	12	36	△19	△24	31
国債	2,555	△4	27	0	△31	△4
地方債	1,238	12	7	△10	5	22
社債	1,874	4	2	△9	2	13
その他	1,282	△65	△11	△50	△54	△15

(3) 預金の状況【単体】

- 預金末残は、個人定期性の増加により、前年同期比315億円増加し、22,791億円（増加率1.4%）となりました。
- 譲渡性預金を加えた、預金等でも前年同期比441億円増加し、23,751億円となりました。
- 預金等平残でも順調に推移し、前年同期比381億円増加し、23,603億円（増加率1.6%）となりました。

<預金末残>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比				20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		20年3月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	22,791	2.2%	491	1.4%	315	22,300	22,476
うち個人預金	15,856	1.1%	166	2.1%	319	15,690	15,537
うち流動性	8,246	1.1%	89	0.8%	63	8,157	8,183
うち定期性	7,520	0.7%	54	3.5%	256	7,466	7,264
うち法人預金	5,182	2.3%	118	△1.5%	△77	5,064	5,259
うち流動性	3,396	1.4%	47	△3.8%	△134	3,349	3,530
うち定期性	1,661	7.9%	122	4.3%	68	1,539	1,593

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等（預金＋NCD）	23,751	1.4%	327	1.9%	441	23,424	23,310
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

<預金平均残高>

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比				20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		20年3月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	22,262	△0.5%	△110	2.1%	456	22,372	21,806
うち個人預金	15,803	0.4%	59	2.6%	393	15,744	15,410
うち流動性	8,284	0.0%	3	1.5%	124	8,281	8,160
うち定期性	7,449	0.7%	55	3.6%	261	7,394	7,188
うち法人預金	4,989	△1.3%	△67	△1.5%	△77	5,056	5,066
うち流動性	3,290	△1.7%	△58	△2.6%	△88	3,348	3,378
うち定期性	1,566	△0.6%	△10	0.9%	14	1,576	1,552

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等（預金＋NCD）	23,603	△0.8%	△189	1.6%	381	23,792	23,222
-------------	--------	-------	------	------	-----	--------	--------

3. 不良債権の状況【単体】

- リスク管理債権は、20/9末比44億円増加し、868億円、貸出金残高比も0.14%上昇し、5.20%となりました。20/3末比では、334億円増加し、1.92%上昇しました。
- 金融再生法開示債権残高は、20/9末比95億円増加し930億円、総与信に占める割合（不良債権比率）も0.44%上昇し、5.43%となりました。20/3末比では、394億円増加し、2.22%上昇しました。

(1) リスク管理債権

(単位：億円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
	20/9末比	20/3末比		
破綻先債権	89	3	41	86
延滞債権	661	198	294	463
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	118	△157	△1	275
合計	868	44	334	824

貸出金残高比	破綻先債権	0.53	0.01	0.24	0.52	0.29
	延滞債権	3.96	1.12	1.71	2.84	2.25
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.70	△0.98	△0.03	1.68	0.73
	合計	5.20	0.14	1.92	5.06	3.28

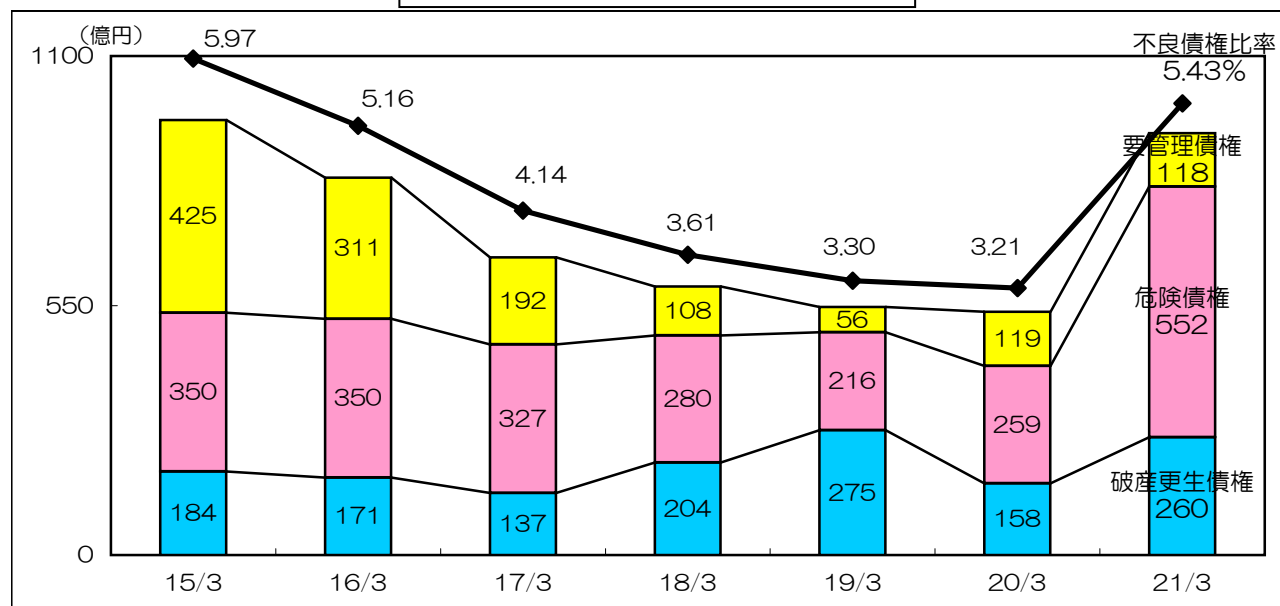
(2) 金融再生法開示債権

(単位：億円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
	20/9末比	20/3末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	260	45	102	215
危険債権	552	207	293	345
要管理債権	118	△157	△1	275
小計	930	95	394	835
正常債権	16,199	327	48	15,872
合計	17,129	422	442	16,707

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.52	0.24	0.58	1.28	0.94
	危険債権	3.22	1.16	1.67	2.06	1.55
	要管理債権	0.68	△0.96	△0.03	1.64	0.71
	合計	5.43	0.44	2.22	4.99	3.21

金融再生法開示債権残高と不良債権比率



Ⅱ 平成21年3月期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		平成21年3月期	平成20年3月期比		平成20年3月期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	40,701		△ 1,399	42,100
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(42,632)		(167)	(42,465)
国 内 業 務 粗 利 益	3	38,405		△ 2,558	40,963
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(40,336)		(△ 992)	(41,328)
資 金 利 益	5	35,083		△ 12	35,095
役 務 取 引 等 利 益	6	5,239		△ 902	6,141
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 1,917		△ 1,644	△ 273
(うち国債等債券損益)	8	(△ 1,931)		(△ 1,567)	(△ 364)
国 際 業 務 粗 利 益	9	2,296		1,160	1,136
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(2,296)		(1,160)	(1,136)
資 金 利 益	11	2,745		664	2,081
役 務 取 引 等 利 益	12	84		△ 10	94
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 532		507	△ 1,039
(うち国債等債券損益)	14	(0)		(0)	(—)
経 費 (除く臨時処理分)	15	29,062		148	28,914
人 件 費	16	13,948		207	13,741
物 件 費	17	13,769		△ 11	13,780
税 金	18	1,343		△ 49	1,392
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	11,638	△ 11.7	△ 1,547	13,185
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	13,570	0.1	20	13,550
① 一般貸倒引当金繰入額	21	4,529		3,189	1,340
業 務 純 益	22	7,109	△ 40.0	△ 4,736	11,845
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	△ 1,931		△ 1,567	△ 364
臨 時 損 益	24	△ 31,355		△ 29,349	△ 2,006
② 不良債権処理額	25	28,123		23,731	4,392
貸 出 金 償 却	26	10		10	—
個別貸倒引当金繰入額	27	27,827		23,562	4,265
共同債権買取機構売却損	28	—		—	—
延滞債権等売却損	29	8		△ 1	9
債権売却損失引当金繰入額	30	—		—	—
そ の 他	31	276		160	116
③ 特定海外債権引当勘定繰入	32	—		—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	33	32,652		26,920	5,732
株 式 等 関 係 損 益	34	△ 2,528		△ 4,686	2,158
株 式 等 売 却 益	35	556		△ 1,830	2,386
株 式 等 売 却 損	36	710		565	145
株 式 等 償 却	37	2,374		2,292	82
そ の 他 臨 時 損 益	38	△ 703		△ 931	228
経 常 利 益	39	△ 24,262	△ 347.2	△ 34,077	9,815
(△は経常損失)					
特 別 損 益	40	△ 110		446	△ 556
うち固定資産処分損益	41	△ 102		17	△ 119
固 定 資 産 処 分 益	42	4		△ 1	5
固 定 資 産 処 分 損	43	107		△ 17	124
う ち 減 損 損 失	44	8		△ 29	37
うち過年度睡眠預金払戻損失引当金繰入額	45	—		△ 401	401
税 引 前 当 期 純 利 益	46	△ 24,372	△ 363.2	△ 33,631	9,259
(△は税引前当期純損失)					
法人税、住民税及び事業税	47	2,005		1,096	909
法 人 税 等 調 整 額	48	△ 3,170		△ 5,873	2,703
当 期 純 利 益	49	△ 23,207	△ 511.1	△ 28,852	5,645
(△は当期純損失)					

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(百万円)

		平成21年3月期		平成20年3月期
			平成20年3月期比	
連 結 粗 利 益	1	43,805	△ 1,127	44,932
資 金 利 益	2	38,545	572	37,973
役 務 取 引 等 利 益	3	6,117	△ 944	7,061
そ の 他 業 務 利 益	4	△ 858	△ 756	△ 102
営 業 経 費	5	30,928	650	30,278
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	33,333	25,831	7,502
貸 出 金 償 却	7	69	△ 8	77
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	28,447	22,787	5,660
延 滞 債 権 等 売 却 損	9	8	△ 1	9
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	4,531	2,893	1,638
そ の 他	11	276	160	116
株 式 等 関 係 損 益	12	△ 2,700	△ 4,834	2,134
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	13	—	—	—
そ の 他	14	△ 18	△ 321	303
経 常 利 益 (△は経常損失)	15	△ 23,175	△ 32,763	9,588
特 別 損 益	16	△ 110	449	△ 559
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益 (△は税金等調整前純損失)	17	△ 23,286	△ 32,315	9,029
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	18	2,441	1,111	1,330
法 人 税 等 調 整 額	19	△ 3,120	△ 5,238	2,118
法 人 税 等 合 計	20	△ 679	△ 4,127	3,448
少 数 株 主 利 益 (△は少数株主損失)	21	313	386	△ 73
当 期 純 利 益 (△は当期純損失)	22	△ 22,920	△ 28,573	5,653

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金運用費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用のその他は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	22	7,868	△ 3,649	11,517
-------------	----	-------	---------	--------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		平成21年3月期		平成20年3月期
			平成20年3月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		11,638	△ 1,547	13,185
職員一人当たり(千円)		7,338	△ 1,314	8,652
(2) 業務純益		7,109	△ 4,736	11,845
職員一人当たり(千円)		4,482	△ 3,290	7,772

3. 利鞘（全店）【単体】

（%）

	平成21年3月期		平成20年3月期
		平成20年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.81	△ 0.07	1.88
(イ) 貸出金利回	2.01	△ 0.05	2.06
(ロ) 有価証券利回	1.52	△ 0.10	1.62
(2) 資金調達原価 (B)	1.50	△ 0.09	1.59
(イ) 預金等利回	0.24	0.00	0.24
(ロ) 外部負債利回	1.58	△ 1.61	3.19
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.31	0.02	0.29

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘（国内）【単体】

（%）

	平成21年3月期		平成20年3月期
		平成20年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.68	△ 0.02	1.70
(イ) 貸出金利回	2.00	△ 0.04	2.04
(ロ) 有価証券利回	1.24	△ 0.01	1.25
(2) 資金調達原価 (B)	1.45	△ 0.02	1.47
(イ) 預金等利回	0.24	0.01	0.23
(ロ) 外部負債利回	0.27	△ 0.18	0.45
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.23	0.00	0.23

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益

【単体】

（百万円）

	平成21年3月期		平成20年3月期
		平成20年3月期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 1,931	△ 1,567	△ 364
売却益	396	312	84
償還益	—	—	—
売却損	626	177	449
償還損	1,563	1,563	—
償却	138	138	—
株式等損益（3勘定戻）	△ 2,528	△ 4,686	2,158
売却益	556	△ 1,830	2,386
売却損	710	565	145
償却	2,374	2,292	82

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	21年3月末 [速報値]			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
(1) 自己資本比率	8.71%	△ 1.12%	△ 1.71%	9.83%	10.42%
(Tier I比率)	7.44%	△ 1.14%	△ 1.74%	8.58%	9.18%
(2) Tier I	91,623	△ 16,028	△ 24,112	107,651	115,735
(3) Tier II	16,075	△ 147	△ 35	16,222	16,110
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	8,387	1	5	8,386	8,382
(ハ) うち劣後ローン(債券) 残高	—	—	—	—	—
(4) 控除項目	555	△ 10	△ 17	565	572
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	107,143	△ 16,165	△ 24,130	123,308	131,273
(6) リスクアセット	1,230,119	△ 23,716	△ 29,335	1,253,835	1,259,454

【連結】

(百万円)

	21年3月末 [速報値]			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.19%	△ 1.07%	△ 1.60%	10.26%	10.79%
(Tier I比率)	8.06%	△ 1.10%	△ 1.63%	9.16%	9.69%
(2) Tier I	100,784	△ 15,931	△ 23,548	116,715	124,332
(3) Tier II	16,198	△ 149	△ 196	16,347	16,394
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	8,387	1	5	8,386	8,382
(ハ) うち劣後ローン(債券) 残高	—	—	—	—	—
(4) 控除項目	2,024	△ 347	△ 350	2,371	2,374
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(告示第31条第1項第2号に規定する連結 の範囲に含まれないものに対する投資に 相当する額)	1,349	△ 456	△ 453	1,805	1,802
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	114,958	△ 15,733	△ 23,393	130,691	138,351
(6) リスクアセット	1,249,867	△ 23,875	△ 31,987	1,273,742	1,281,854

6. ROE【単体】

(%)

	平成21年3月期		平成20年3月期
		平成20年3月期比	
業務純益ベース	5.96	△ 2.20	8.16
当期純利益(純損失)ベース	△ 19.46	△ 23.35	3.89

(算式)

業務純益(当期純利益) / (期首純資産+期末純資産) ÷ 2

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末	
			20年9月末比	20年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	8,870	264	4,103	8,606	4,767
	延滞債権	66,135	19,795	29,416	46,340	36,719
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	11,751	△ 15,703	△ 146	27,454	11,897
	合計	86,757	4,355	33,373	82,402	53,384

貸出金残高（未残）	1,667,897	40,026	42,325	1,627,871	1,625,572
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.53	0.01	0.24	0.52	0.29
	延滞債権	3.96	1.12	1.71	2.84	2.25
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.70	△ 0.98	△ 0.03	1.68	0.73
	合計	5.20	0.14	1.92	5.06	3.28

【連結】

(百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末	
			20年9月末比	20年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	9,610	183	4,051	9,427	5,559
	延滞債権	67,528	19,740	29,632	47,788	37,896
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	12,224	△ 15,796	22	28,020	12,202
	合計	89,362	4,125	33,704	85,237	55,658

貸出金残高（未残）	1,695,385	40,231	61,045	1,655,154	1,634,340
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.56	0.00	0.22	0.56	0.34
	延滞債権	3.98	1.10	1.67	2.88	2.31
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.72	△ 0.97	△ 0.02	1.69	0.74
	合計	5.27	0.13	1.87	5.14	3.40

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
貸倒引当金	54,232	13,924	29,617	40,308
一般貸倒引当金	12,256	△ 3,195	4,529	15,451
個別貸倒引当金	41,975	17,118	25,087	24,857
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
貸倒引当金	56,672	14,112	30,229	42,560
一般貸倒引当金	12,623	△ 3,135	4,740	15,758
個別貸倒引当金	44,048	17,247	25,489	26,801
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
部分直接償却前	62.51	13.60	16.40	48.91
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
部分直接償却前	63.41	13.48	15.91	49.93
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,048	4,520	10,197	15,851
危険債権	55,240	20,722	29,341	25,899
要管理債権	11,751	△ 15,703	△ 146	11,897
小計 (A)	93,040	9,540	39,391	53,649
正常債権	1,619,875	32,635	4,799	1,615,076
合計	1,712,916	42,176	44,191	1,668,725

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.52	0.24	0.58	1.28	0.94
	危険債権	3.22	1.16	1.67	2.06	1.55
	要管理債権	0.68	△ 0.96	△ 0.03	1.64	0.71
	合計	5.43	0.44	2.22	4.99	3.21

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
保全額 (B)	80,265	14,595	35,594	44,671
貸倒引当金	44,076	14,682	25,454	18,622
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	36,188	△ 88	10,140	26,048

(%)

保全率 (B) / (A)	86.3	7.7	3.1	78.6	83.2
---------------	------	-----	-----	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	55,240	25,496	29,743	24,212	81.4%
実質破綻先	16,666	6,171	10,495	10,495	100.0%
破綻先	9,381	2,113	7,267	7,267	100.0%
合計	81,288	33,781	47,507	41,975	88.3%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	26,048	55,240	11,751	93,040
担保等による保全額 B	8,285	25,496	2,406	36,188
貸倒引当金 C	17,763	24,212	2,100	44,076
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	89.9%	38.3%	86.3%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
	20年9月末比	20年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	28,068	4,432	23,636	17,675
危険債権	56,547	21,597	34,950	26,067
要管理債権	12,224	△ 15,796	28,020	12,202
小計 (A)	96,840	10,233	86,607	55,945
正常債権	1,643,570	32,126	1,611,444	1,621,581
合計	1,740,411	42,359	1,698,052	1,677,527

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.61	0.22	0.56	1.39	1.05
	危険債権	3.24	1.19	1.69	2.05	1.55
	要管理債権	0.70	△ 0.95	△ 0.02	1.65	0.72
	合計	5.56	0.46	2.23	5.10	3.33

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
	20年9月末比	20年3月末比		
保全額 (B)	82,631	14,647	67,984	46,655
貸倒引当金	46,203	14,815	31,388	20,337
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	36,428	△ 168	36,596	26,318

(%)

保全率 (B) / (A)	85.3	6.8	2.0	78.5	83.3
---------------	------	-----	-----	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	56,547	25,538	31,009	24,462	78.8%
実質破綻先	17,806	6,303	11,502	11,502	100.0%
破綻先	10,262	2,178	8,083	8,083	100.0%
合計	84,616	34,021	50,595	44,048	87.0%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	28,068	56,547	12,224	96,840
担保等による保全額 B	8,482	25,538	2,406	36,428
貸倒引当金 C	19,585	24,462	2,155	46,203
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	88.4%	37.3%	85.3%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末	
			20年9月末比	20年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	2,037	△ 479	933	2,516	1,104
	延滞債権	56,258	16,035	24,706	40,223	31,552
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	11,751	△ 15,703	△ 146	27,454	11,897
	合計	70,047	△ 147	25,493	70,194	44,554

部分直接償却額	16,709	4,502	7,879	12,207	8,830
---------	--------	-------	-------	--------	-------

貸出金残高（未残）	1,651,187	35,524	34,445	1,615,663	1,616,742
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.12	△ 0.03	0.06	0.15	0.06
	延滞債権	3.40	0.92	1.45	2.48	1.95
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.71	△ 0.98	△ 0.02	1.69	0.73
	合計	4.24	△ 0.10	1.49	4.34	2.75

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末	
			20年9月末比	20年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		8,954	△ 276	2,020	9,230	6,934
危険債権		55,240	20,722	29,341	34,518	25,899
要管理債権		11,751	△ 15,703	△ 146	27,454	11,897
小計		75,946	4,743	31,214	71,203	44,732
正常債権		1,619,875	32,635	4,799	1,587,240	1,615,076
合計		1,695,822	37,379	36,014	1,658,443	1,659,808

部分直接償却額	17,093	4,796	8,176	12,297	8,917
---------	--------	-------	-------	--------	-------

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.52	△ 0.03	0.11	0.55	0.41
	危険債権	3.25	1.17	1.69	2.08	1.56
	要管理債権	0.69	△ 0.96	△ 0.02	1.65	0.71
	合計	4.47	0.18	1.78	4.29	2.69

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,667,897	40,026	42,325	1,627,871
製造業	177,073	12,031	10,364	165,042
農業	1,666	135	185	1,531
林業	266	16	△ 33	250
漁業	8,980	2,161	2,117	6,819
鉱業	4,456	△ 265	94	4,721
建設業	46,645	△ 2,717	△ 8,457	49,362
電気・ガス・熱供給・水道業	17,624	△ 2,304	△ 1,526	19,928
情報通信業	8,584	△ 208	△ 1,129	8,792
運輸業	47,392	3,868	4,692	43,524
卸売・小売業	201,755	6,796	△ 930	194,959
金融・保険業	66,209	△ 5,336	△ 2,738	71,545
不動産業	84,993	△ 1,341	△ 11,700	86,334
各種サービス業	254,730	3,562	2,514	251,168
地方公共団体	283,991	23,683	38,440	260,308
その他	463,533	△ 55	10,432	463,588

(2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	86,757	4,355	33,373	82,402
製造業	9,044	534	4,738	8,510
農業	4	0	0	4
林業	—	—	—	—
漁業	806	99	100	707
鉱業	—	—	—	—
建設業	6,855	1,176	1,245	5,679
電気・ガス・熱供給・水道業	204	204	198	0
情報通信業	81	1	△ 3	80
運輸業	1,974	△ 1,698	△ 966	3,672
卸売・小売業	32,292	5,612	17,715	26,680
金融・保険業	1,289	△ 410	415	1,699
不動産業	8,990	3,120	4,433	5,870
各種サービス業	21,207	△ 3,778	5,465	24,985
地方公共団体	—	—	—	—
その他	4,005	△ 506	31	4,511

(3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	93,040	9,540	39,391	83,500
製造業	9,577	834	5,247	8,743
農業	4	0	0	4
林業	—	—	—	—
漁業	806	99	100	707
鉱業	—	—	—	—
建設業	6,873	1,078	1,146	5,795
電気・ガス・熱供給・水道業	204	204	198	0
情報通信業	81	1	△ 3	80
運輸業	1,974	△ 1,698	△ 975	3,672
卸売・小売業	33,787	6,895	19,208	26,892
金融・保険業	5,017	3,318	4,143	1,699
不動産業	8,996	3,122	4,435	5,874
各種サービス業	21,643	△ 3,808	5,860	25,451
地方公共団体	—	—	—	—
その他	4,072	△ 506	29	4,578

(4) 消費者ローン残高 【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
消費者ローン残高	412,240	5,245	7,351	406,995	404,889
うち住宅ローン残高	367,465	6,687	10,589	360,778	356,876
うちその他ローン残高	44,775	△ 1,442	△ 3,238	46,217	48,013

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 【単体】

(%)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
中小企業等貸出残高	1,066,347	△ 1,072	△ 3,568	1,067,419	1,069,915
中小企業等貸出比率	63.93	△ 1.64	△ 1.88	65.57	65.81

7. 預金、貸出金の残高 【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
預金等(未残)(含むNCD)	2,375,082	32,658	44,039	2,342,424	2,331,043
預金等(平残)(含むNCD)	2,360,319	△ 18,914	38,145	2,379,233	2,322,174
貸出金(未残)	1,667,897	40,026	42,325	1,627,871	1,625,572
貸出金(平残)	1,637,979	13,496	41,439	1,624,483	1,596,540

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) 【単体】

(人)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
役員数	15	—	—	15	15
従業員数	1,562	△ 18	61	1,580	1,501

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

(2) 店舗数 【単体】

(店)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
国内本支店	103	—	—	103	103
海外支店	—	—	—	—	—
駐在員事務所	1	—	—	1	1

9. 業績等予想

【単体】

	21年3月期 見込額	21年3月期 実績	21年9月期 予想	22年3月期 予想
経常収益	55,300	54,418	25,300	49,900
経常利益	△ 11,500	△ 24,262	1,700	3,900
当期（中間）純利益	△ 7,100	△ 23,207	1,100	2,400
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12,600	11,638	5,200	10,800
一般貸倒引当金繰入	8,200	4,529	0	0
業務純益	4,400	7,109	5,200	10,800
貸出金関係損失（含む一般貸倒引当金繰入）	21,900	32,652	2,500	5,000
貸出金関係損失（除く一般貸倒引当金繰入）	13,700	28,123	2,500	5,000

10. 平成20年度のバルクセール実績と今後の計画 【単体】

売却元本 2,367 百万円 債権売却損 8 百万円
平成21年度についても検討いたします。

11. 平成20年度の債権放棄の金額及び放棄先 【単体】

平成20年度において、当行は債権放棄しておりません。

12. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
	20年9月末比	20年3月末比		
2社合計	11,103	362	10,741	10,479

13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類（率）の状況 【単体】（速報ベース）

(百万円)

	平成21年3月末		平成20年9月末		平成20年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,712,916	100.00%	1,670,740	100.00%	1,668,725	100.00%
非分類額	1,477,916	86.28%	1,427,700	85.45%	1,444,385	86.55%
分類額合計	235,000	13.71%	243,040	14.54%	224,340	13.44%
Ⅱ分類	229,468	13.39%	240,571	14.40%	222,277	13.32%
Ⅲ分類	5,351	0.31%	2,469	0.14%	2,063	0.12%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

15. 貸出関係

(1) 金融再生法基準債権残高 **【単体】**

(百万円)

	21年3月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
卸売・小売業	33,787	6,895	19,208	14,579
建設業	6,873	1,078	1,146	5,727
不動産業	8,996	3,122	4,435	4,561

(2) 不良債権関連

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高（自己査定）				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
20年3月末	15,851	25,899	41,751	275,532	317,284
20年9月末	21,528	34,518	56,046	283,065	339,112
21年3月末	26,048	55,240	81,288	275,988	357,277

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
20年3月末	11,897	53,649	4,265	5,606
20年9月末	27,454	83,500	9,923	17,646
21年3月末	11,751	93,040	27,827	32,356

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高（金融再生法基準）の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額（21年3月期） **【単体】**

①売却	2,367	百万円
②直接償却	416	百万円
③その他（回収、債務者の業況改善など）	6,923	百万円
④合計	9,708	百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況（21年3月期） **【単体】**

①正常先からの発生額	12,541	百万円
②要注意先（要管理先を除く）からの発生額	21,927	百万円
③要管理先からの発生額	8	百万円
④合計	44,867	百万円

（注）新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先（金融再生法基準では危険債権）以下に分類された債権の残高であります。

○平成20年4月～平成21年3月の倒産先の状況 **【単体】**

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	48	2,961
要注意先	21	5,269
要管理先	0	—
破綻懸念先	18	2,148
破綻・実質破綻先	11	245
合計	98	10,623

（注）債務者区分は平成20年3月末時点のものであります。

○卸売・小売業、建設、不動産向け貸出残高・不良債権残高

【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	20年3月末	202,685	—	7,610	6,589	377
	20年9月末	194,959	—	14,115	9,456	3,108
	21年3月末	201,755	—	4,147	25,222	2,922
建設	20年3月末	55,102	—	—	4,987	622
	20年9月末	49,362	—	70	3,754	1,854
	21年3月末	46,645	—	—	5,283	1,572
不動産	20年3月末	96,693	—	185	2,731	1,640
	20年9月末	86,334	—	264	4,698	908
	21年3月末	84,993	—	86	8,174	729

【単体】

(百万円)

		金融再生法基準ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	20年3月末	209,485	7,610	6,175	793
	20年9月末	201,435	14,115	8,665	4,111
	21年3月末	208,830	4,147	25,563	4,076
建設	20年3月末	56,081	—	4,861	866
	20年9月末	49,559	70	2,159	3,566
	21年3月末	46,726	—	4,133	2,739
不動産	20年3月末	99,115	185	1,265	3,109
	20年9月末	89,334	264	3,652	1,957
	21年3月末	85,998	86	5,336	3,573

16. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
20年3月期	13	44	57
21年3月期	45	281	326
	期初見込額	4	31
22年3月期予想	0	50	50

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
20年3月期	16	59	75
21年3月期	45	288	333
	期初見込額	5	37
22年3月期予想	5	56	61

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	20年3月末 ①	新規増加	期中減少		21年3月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	158	162	57	3	260	102
危険債権	258	376	39	43	552	294
計	417	539	97	46	812	395

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	20年度通期 オフバランス実績	21年度通期 オフバランス計画
清算型処理	—	—
再建型処理	—	—
債権流動化	23	20
	RCC向け売却	—
直接償却	4	—
その他	69	70
	回収・返済	50
	業況改善	20
合計	97	90

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	21年3月末		20年3月末	
	割合	金額	割合	金額
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	177 億円	無担保部分の100.00%	94 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の81.40%	242 億円	無担保部分の78.33%	74 億円
要管理先債権	債権額の 16.93%	29 億円	債権額の 14.27%	34 億円
その他要注意先債権	債権額の 2.28%	59 億円	債権額の 1.47%	37 億円
正常債権	債権額の 0.32%	34 億円	債権額の 0.04%	5 億円

自己査定における区分	引当基準
実質破綻先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先 対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一般先 担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先 対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一般先 対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要注意先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正常先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F 法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

17. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース	Tier I
20年3月末	414	617	1,157
20年9月末	420	565	1,076
21年3月末	390	411	916

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

①一律で損失計上

②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報（抜粋）

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

（単位：億円）

	21年3月末	20年9月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,677	293	350	12,384	12,327
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,001	107	73	3,894	3,928
総貸出金残高 (C)	16,678	400	423	16,278	16,255
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	76.0%	△ 0.1%	0.2%	76.1%	75.8%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出先数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

（単位：億円）

	21年3月末	20年9月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
製造業	901	49	55	852	846
建設業	442	△ 8	△ 55	450	497
卸・小売業	1,148	△ 11	△ 41	1,159	1,189
金融・不動産業	679	△ 6	△ 49	685	728
サービス業	1,720	8	△ 12	1,712	1,732
地公体	2,833	237	384	2,596	2,449
個人	4,178	31	47	4,147	4,131
その他	776	△ 7	21	783	755
合計	12,677	293	350	12,384	12,327

(2) 大分県内向け業種別貸出先数

（単位：件）

	21年3月末	20年9月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
製造業	944	△ 41	△ 59	985	1,003
建設業	1,720	△ 59	△ 181	1,779	1,901
卸・小売業	1,926	△ 92	△ 215	2,018	2,141
金融・不動産業	547	△ 4	△ 21	551	568
サービス業	2,615	△ 90	△ 255	2,705	2,870
地公体	20	0	0	20	20
個人	112,590	△ 3,403	△ 4,561	115,993	117,151
その他	588	4	△ 17	584	605
合計	120,950	△ 3,685	△ 5,309	124,635	126,259

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出先数

(単位：億円、先)

	21年3月末	20年9月末比		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	10,663	△ 11	△ 36	10,674	10,699
総貸出金残高 (B)	16,678	400	423	16,278	16,255
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	63.9%	△ 1.7%	△ 1.9%	65.6%	65.8%
貸出先数	125,960	△ 3,873	△ 5,732	129,833	131,692

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	1,072	90	70	982	1,002
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	2,213	241	196	1,972	2,017
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	48.4%	△ 1.4%	△ 1.3%	49.8%	49.7%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
無担保ローン残高 (A)	312	△ 8	△ 19	320	331
有担保ローン残高 (B)	3,696	54	82	3,642	3,614
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	4,008	46	63	3,962	3,945
総貸出金残高 (D)	12,677	293	350	12,384	12,327
個人貸出金比率 (C)/(D)	31.6%	△ 0.4%	△ 0.4%	32.0%	32.0%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

	21年3月末	20年9月末比		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
無担保ローン件数 (A)	151,312	△ 2,926	△ 6,612	154,238	157,924
有担保ローン件数 (B)	28,019	83	△ 41	27,936	28,060
個人ローン件数 (A)+(B)	179,331	△ 2,843	△ 6,653	182,174	185,984

6. 預金等残高、預り資産残高（公共債、投資信託、保険商品等）

（単位：億円）

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
県内預金等残高	22,308	60	354	22,248	21,954
県外預金等残高	1,442	266	86	1,176	1,356
預金等残高	23,750	326	440	23,424	23,310
投資信託残高	562	△ 135	△ 209	697	771
生保商品残高	1,149	51	134	1,098	1,015
外貨預金残高	82	18	14	64	68
公共債残高	1,827	△ 118	△ 99	1,945	1,926
預り資産残高	3,620	△ 184	△ 160	3,804	3,780